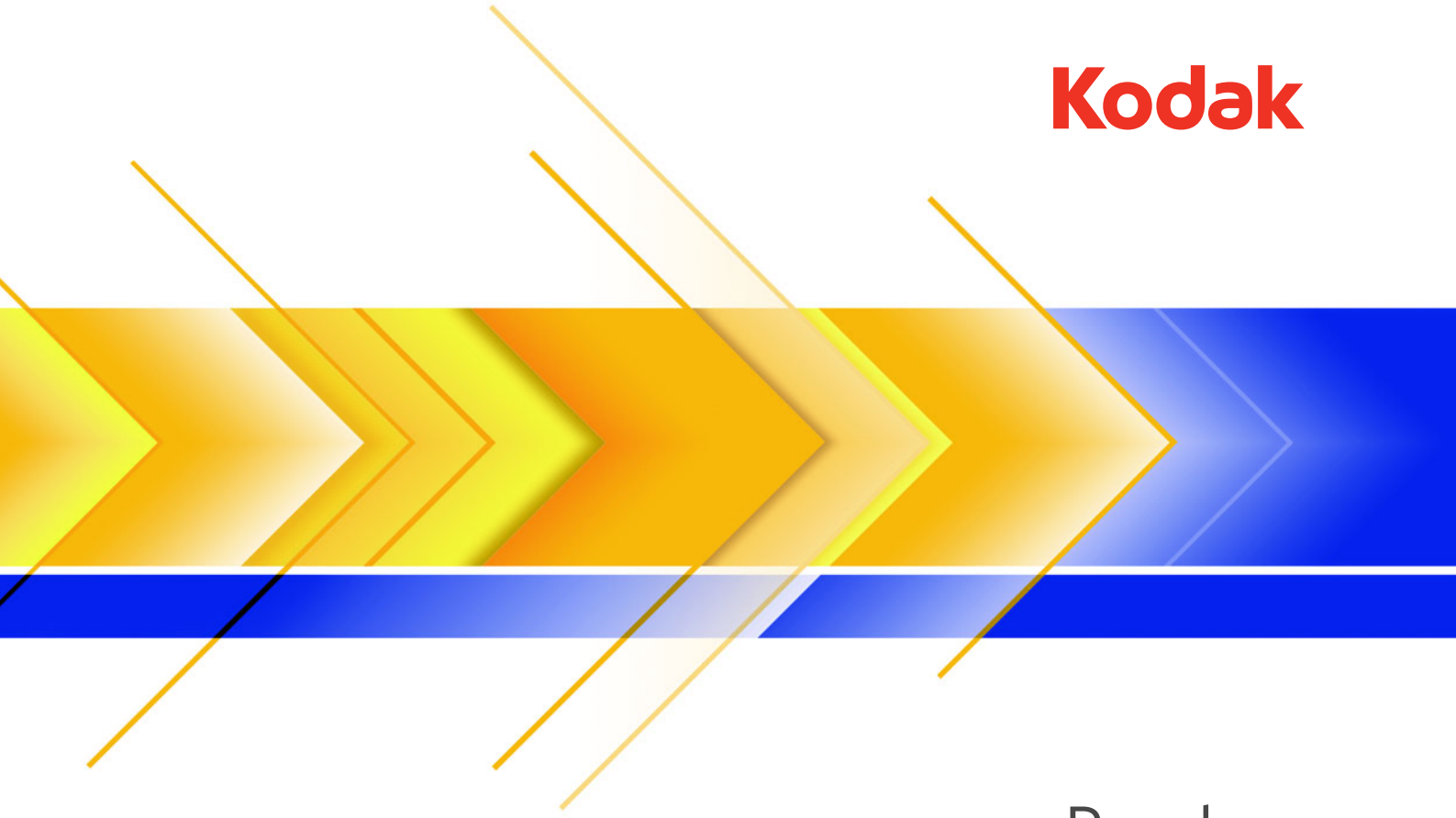


Pandora

ソフトウェア
バージョン 2.9.5

リリース ノート
日本語

717-00101F-JA 改訂 A

著作権

© 2007 Kodak.All rights reserved.

Kodak、Creo、Brisque、Pandora、および Prinergy はコダックの商標です。

Adobe、Acrobat、Adobe Illustrator、Distiller、Photoshop、PostScript、および PageMaker は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple、iMac、Power Macintosh、Mac OS、AppleShare、AppleTalk、TrueType、ImageWriter、および LaserWriter は Apple Computer, Inc. の登録商標です。Macintosh は Apple Computer, Inc. の商標であり、アメリカ合衆国およびその他の国々で登録されています。

PANTONE、Hexachrome、PANTONE Hexachrome、および PANTONE MATCHING SYSTEM の所有権は、Pantone, Inc. に帰属します。

PEARL、PEARLsetter、PEARLhdp、PEARLdry、および PEARLgold は Presstek, Inc. の登録商標です。

XEROXÆ は XEROX CORPORATION の商標です。

http://graphics.kodak.com/
717-00101F-JA 改訂 A
最終更新日：２００７ 年 ８ 月

はじめに

このリリース ノートでは、『Pandora ユーザー ガイド』が発行された後に行われた、Kodak® Pandora® ステップ & リピート ソフトウェアの変更点について説明します。詳細については、適宜ユーザー ガイドを参照してください。

このリリース ノートについて

このリリース ノートには以下のセクションが含まれています。

- インストールでは、Pandora ソフトウェアをインストールするための必要条件および手順について説明します。
- 新機能では、Pandora ソフトウェアに追加された新しいメニュー項目、オプション、ウィンドウ、またはダイアログ ボックスについて説明します。
- 拡張された機能では、既存の機能に対して行われた改良点について説明します。
- 解決済みの問題では、以前のバージョンの Pandora ソフトウェア以降に解決された問題について説明します。
- 現在の問題点では、未解決の問題について説明します。

インストール

このセクションでは、Pandora ソフトウェアの、Apple® Macintosh® および Microsoft® Windows® ベースの両コンピュータへのインストール方法について説明します。

Pandora と Java

Pandora は Java® ベースのソフトウェアです。Java ソフトウェアはさまざまな種類のコンピュータ上で実行できます。これは、Java ソフトウェアで 「仮想マシン」が使用されるためです。仮想マシンとは、一般的な Java の命令をユーザーが使用するコンピュータ向けのコマンドに変換するプログラムの一種です。Macintosh および Windows ベースのコンピュータでは、Java Runtime Environment（JRE）が仮想マシンとして動作します。

Mac OS® X オペレーティング システム ソフトウェアには、Java があらかじめインストールされています。Windows ベースのコンピュータでは、仮想マシンが既にインストールされているかどうかに関係なく、Pandora ソフトウェア インストーラによって仮想マシンがインストールされます。この自動インストール機能により、Pandora ソフトウェアと互換性を持つバージョンの JRE を確実に使用できます。

ワークフローの最小必要条件

Pandora 2.9.5 は、次の Kodak ワークフローと共に使用できます。

- Kodak Prinergy® 2.3 ソフトウェア（またはそれ以降）
- Kodak Prinergy Evo™ 1.1 ソフトウェア（またはそれ以降）
- Kodak Brisque® Pack 4.1 Low Resolution Stepping（LRS）ソフトウェア（Pandora バンドル）（Brisque アップデート 4.1.76.1）

フローティング ライセンス マネージャーを使用するためのワークフローの最小必要条件

Pandora フローティング ライセンス マネージャーを使用するには、次の Kodak ワークフローが必要です。

- Prinergy 3.1.0.4（またはそれ以降のバージョン）
- Prinergy Evo 3.1（またはそれ以降のバージョン）

Macintosh のシステム条件

Pandora を Macintosh コンピュータで実行するには、次の構成が必要です。

Macintosh の構成	**必要条件**
コンピュータ	USB ポートを装備したシングル プロセッサ 600 MHz G4 Macintosh コンピュータ CD-ROM ドライブ Power PC または Intel Core Duo プロセッサを搭載したハードウェア プラットフォーム
オペレーティング システム	Mac OS X（バージョン 10.3.9、10.4）
利用可能なハード ディスクの空き容量	2 GB
内蔵メモリ	512 MB
Java ソフトウェア	Java 1.4.2 ソフトウェア（この更新を自動でインストールするには、**Apple** メニューの［**ソフトウェア アップデート**］を実行します）
モニタの解像度	1024 x 768

Windows のシステム条件

Pandora を Windows ベースのコンピュータで実行するには、次の構成が必要です。

Windows の構成	**必要条件**
コンピュータ	Pentium® プロセッサと互換性のあるコンピュータ（650 MHz 以上）Pandora をスタンドアロンで使用するには、USB ポートおよび CD-ROM ドライブが必要です。
オペレーティング システム	Windows 2000、Windows 2003、Windows XP Service Pack 2
Pandora 用に利用可能なハード ディスクの空き容量	2 GB
物理メモリ	512 MB
仮想メモリ	512 MB

Pandora の Macintosh コンピュータへのインストール

Prinergy ワークフローを使用しない場合は、Pandora 2.9.5 に SafeNet® iKey™ USB ドングルが付属しており、Mac OS X 上でネイティブ モードで実行されます。Classic Blocker ソフトウェアをインストールしている場合、Classic 環境を実行する Power Macintosh コンピュータ上で Pandora 2.9.5 を実行できます。Classic 環境が実行されると、Classic Blocker ソフトウェアによりドングルが無視され、ネイティブ アプリケーションが実行できるようになります。具体的な情報については、次のページの表を参照してください。

インストール中に、すべてのドングルを取り外すよう求めるメッセージが表示されます。ドングルを取り外さない場合、予想できない結果が生じる可能性があります。

以前のバージョンの更新

Pandora 2.5、2.6、2.7、または 2.8 をインストール済みで、Pandora 2.9.5 にアップグレードする場合は、最初に Pandora 2.9 にアップグレードしてから、**Pandora Update 2.9.5.dmg** を使用して、「ShopMap、マーク、およびジョブ テンプレートのバックアップ」および「Pandora 2.9.5 の Macintosh コンピュータへのインストール」の手順を完了します。

ShopMap、マーク、およびジョブ テンプレートのバックアップ

Pandora 2.9 ソフトウェアをアップデートする前に、次のフォルダをバックアップします。

- **ShopMap**
- **Marks**
- **JobTemplates**

ShopMap、マーク、およびジョブ テンプレートをバックアップするには：

1. Finder で、Pandora がインストールされている場所（通常は**アプリケーション**/**Pandora**）に移動し、CMD キーを押したまま［**ShopMap**］、［**Marks**］、および［**JobTemplates**］をクリックします。
2. ［**編集**］メニューから、［**3 項目をコピー**］を選択します。
3. **Pandora** フォルダ以外のフォルダに移動し、［**編集**］メニューから［**項目をペースト**］を選択します。
4. **Pandora Update 2.9.5.dmg** および「Pandora の Macintosh コンピュータへのインストール」の手順を使用して、Pandora ソフトウェアをインストールします。
5. アップデートの完了後に、バックアップしておいた **ShopMap**、**Marks**、および **JobTemplates** フォルダを **Pandora** フォルダにコピーして新しいフォルダを上書きします。

Pandora 2.9.5 の Macintosh コンピュータへのインストール

Pandora 2.9.5 ソフトウェアを実行するには、最初にこのソフトウェア本体をインストールします。そして Classic 環境も実行する予定があれば、Classic Blocker ソフトウェアをインストールします。Pandora 2.9.5 ソフトウェアをインストールするには、管理者権限が必要です。

Pandora を Macintosh コンピュータにインストールには：

1. Pandora の CD を CD-ROM ドライブに挿入し、**Pandora 2.9.5.dmg** をダブルクリックします。
2. Pandora 2.9.5 インストーラ パッケージのアイコンをダブルクリックします。

   Pandora がインストール可能かどうかを判断するため、インストーラ パッケージでプログラムを実行する必要があります。
3. ［**続ける**］をクリックします。
4. ［ようこそ］ダイアログ ボックスに表示される情報を読み、［**続ける**］をクリックします。
5. ［使用許諾契約］ダイアログ ボックスに、Pandora の使用許諾条件が表示されます。使用許諾条件をスクロールして読み、［**続ける**］をクリックしてから［**同意します**］をクリックします。
6. ［インストール先を選択］ダイアログ ボックスで、ボリュームを選択します。
7. デフォルトのフォルダを使用するには、［**続ける**］をクリックします。

   別の場所を使用するには、［**選択**］をクリックします。［フォルダの選択］ダイアログ ボックスで、使用するフォルダの場所に移動し、そのフォルダを選択して［**開く**］をクリックします。
8. 基本インストールを実行するには、［**インストール**］をクリックします。
9. ［インストール完了］ダイアログ ボックスで、［**閉じる**］をクリックします。

iKey Classic Blocker のインストール

ドングル ソフトウェアをインストールするには、管理者権限が必要です。表 1 は、動作環境に応じてインストールする必要のあるソフトウェアを示しています。この表は、Power Macintosh コンピュータに適用されるものであり、Intel® プロセッサ搭載の Macintosh コンピュータには適用されません。

表 1：Pandora 2.9.5 および Classic ソフトウェアの実行

動作環境	**インストールするソフトウェア**	**操作**
Pandora 2.9.5 を実行するが、Pandora 2.9.5 の実行中に Classic モードのソフトウェアを実行する必要がない場合	Pandora 2.9.5	Pandora 2.9.5 を起動する前に Classic を停止します。
Pandora 2.9.5 と Classic ソフトウェアを同時に実行する場合	Pandora 2.9.5 および **PandoraAddClassicBlocker.pkg**	Classic を実行したまま、Pandora 2.9.5 をネイティブ モードで実行できます。

Classic Blocker をインストールするには：

1. **Pandora/Dongle** フォルダに移動し、Classic Blocker の場所を確認します。
2. **PandoraAddClassicBlocker.pkg** をダブルクリックします。
3. ［ようこそ Add Classic Blocker インストールへ］ダイアログ ボックスで、［**続ける**］をクリックします。
4. ［大切な情報］ダイアログ ボックスに表示される情報を読み、［**続ける**］をクリックします。

5. ［インストール先を選択］ダイアログ ボックスでは、起動ボリュームがデフォルトで選択されます。［**続ける**］をクリックします。
6. ［簡易インストール］ダイアログ ボックスで、［**インストール**］をクリックします。
7. ［認証］ダイアログ ボックスで管理者名とパスワードを入力して、［**OK**］をクリックします。
8. インストールが終了すると、コンピュータを再起動する必要があることを示すメッセージが表示されます。［**インストールを続ける**］をクリックします。
9. ［ソフトウェアのインストール］ダイアログ ボックスに、ソフトウェアが正常にインストールされたことを示すメッセージが表示されたら、［**再起動**］をクリックします。

Classic Blocker のアンインストール

Classic Blocker をアンインストールする必要がある場合は、次の手順を実行します。

Classic Blocker をアンインストールするには：

1. **Pandora/Dongle** フォルダに移動し、**PandoraRemoveClassicBlocker.pkg** をダブルクリックします。
2. ［ようこそ Remove Classic Blocker インストールへ］ダイアログ ボックスで、［**続ける**］をクリックします。
3. ［大切な情報］ダイアログ ボックスに表示される情報を読み、［**続ける**］をクリックします。
4. ［インストール先を選択］ダイアログ ボックスでは、起動ボリュームがデフォルトで選択されます。［**続ける**］をクリックします。
5. ［簡易インストール］ダイアログ ボックスで、［**インストール**］をクリックします。
6. ［認証］ダイアログ ボックスで管理者名とパスワードを入力して、［**OK**］をクリックします。
7. インストールが終了すると、コンピュータを再起動する必要があることを示すメッセージが表示されます。［**インストールを続ける**］をクリックします。
8. ［ソフトウェアのインストール］ダイアログ ボックスに、ソフトウェアが正常にインストールされたことを示すメッセージが表示されたら、［**再起動**］をクリックします。

Pandora の Windows ベースのコンピュータへのインストール

Prinergy ワークフローを使用しない場合は、Pandora 2.9.5 には iKey USB ドングルが付属しており、Windows 2000、Windows 2003、または Windows XP Service Pack 1 上で動作します。

インストール中に、すべてのドングルを取り外すよう求めるメッセージが表示されます。ドングルを取り外さない場合、予想できない結果が生じる可能性があります。

以前のバージョンの更新

Pandora 2.5、2.6、2.7、または 2.8 をインストール済みで、Pandora 2.9.5 にアップグレードする場合は、最初に Pandora 2.9 にアップグレードしてから、**Pandora 2.9.5 Update.exe** を使用して、次の手順を完了します。

Windows 2000 オペレーティング システム上で Pandora 2.9 を 2.9.5 にアップグレードする場合は、インストール完了後にコンピュータを再起動する必要があります。

ShopMap、マーク、およびジョブ テンプレートのバックアップ

Pandora 2.9 ソフトウェアをアップデートする前に、次のフォルダをバックアップします。

- **ShopMap**
- **Marks**
- **JobTemplates**

ShopMap、マーク、およびジョブ テンプレートをバックアップするには：

1. エクスプローラで、**Kodak\Pandora** フォルダに移動して **JobTemplates** をクリックし、［**編集**］メニューから［**コピー**］を選択します。
2. **Pandora** フォルダ以外のフォルダに移動し、［**編集**］メニューから［**貼り付け**］を選択します。
3. **ShopMap** および **Marks** フォルダについて、手順 1 と 2 を繰り返します。
4. **Pandora 2.9 Updater.exe** および「Pandora の Windows ベースのコンピュータへのインストール」の手順を使用して、Pandora ソフトウェアをインストールします。
5. アップデートの完了後に、バックアップしておいた **ShopMap**、**Marks**、および **JobTemplates** フォルダを **Pandora** フォルダにコピーして新しいフォルダを上書きします。

Pandora 2.9.5 の Windows ベースのコンピュータへのインストール

Pandora 2.9.5 ソフトウェアをインストールするには、管理者権限が必要です。

Pandora 2.9.5 ソフトウェアをインストールするには：

1. Pandora の CD を CD-ROM ドライブに挿入し、Windows エクスプローラで **Pandora CD** のアイコンをダブルクリックします。次に［**Pandora 2.9.5 Installer**］をダブルクリックします。
2. インストールを実行する言語を選択して［**OK**］をクリックします。
3. ［**次へ**］をクリックします。
4. ［使用許諾契約］ダイアログ ボックスに、Pandora の使用許諾条件が表示されます。使用許諾条件をスクロールして読み、［**同意する**］をクリックしてから［**次へ**］をクリックします。
5. デフォルトのフォルダを使用する場合は、［インストール先の指定］ダイアログ ボックスで［**次へ**］をクリックします。
6. 別の場所にインストールするには、［**参照**］をクリックします。［フォルダ参照］ダイアログ ボックスで使用するフォルダの場所に移動し、そのフォルダを選択して［**OK**］をクリックします。
7. デスクトップ ショートカットを作成するには、［追加タスクの選択］ダイアログ ボックスで［**デスクトップ ショートカットの作成**］をクリックして［**次へ**］をクリックしてから、［**インストール**］をクリックします。

新機能

このセクションでは、Pandora ソフトウェアの新しいリリースで追加された新機能について説明します。

Prinergy Powerpack と Prinergy Evo のフローティング ライセンス マネージャー

Pandora では、Pandora を Prinergy Powerpack と使用するための「フローティング ライセンス」がサポートされるようになりました。これにより、Pandora を複数のコンピュータにインストールし、1 つまたは複数のライセンスをコンピュータ間で移動して使用できるようになりました。

ライセンス サーバーからライセンスを選択し、ジョブを作成したり、開いたり、保存や出力を行う際には、Pandora はライセンスを要求します。すべてのジョブを閉じるか、または Pandora を一定時間使用しないと、Pandora はライセンスを解放します。ライセンスを要求しているコンピュータに関する情報は、［ライセンス］ダイアログ ボックスに表示されます。ソフトウェアを終了した場合も、ライセンスは解放されます。

Pandora を起動すると、前回使用していたライセンス オプション（ドングルまたはフローティング ライセンス）を使用しようとします。Pandora を初めて実行する場合、または以前のライセンス オプションを使用できない場合は、［**キャンセル**］をクリックすると、Pandora はデモ モードで動作します。デモ モード中は、ジョブを保存または出力することはできません。また、デモ モードを終了するには、すべてのレイアウトを閉じる必要があります。

Prinergy サーバーからフローティング ライセンスを取得するには：

1. ［**ヘルプ**］メニューから［**ライセンス情報**］を選択します。

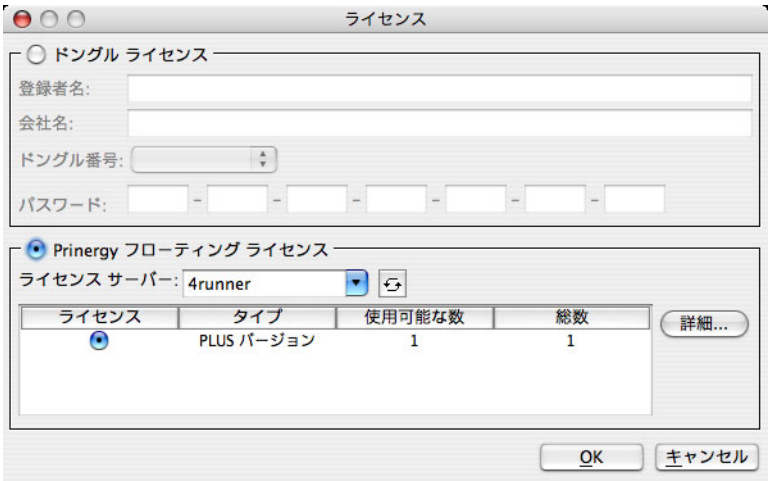


図 1：Pandora の［ライセンス］ダイアログ ボックス

2. ［ライセンス］ダイアログ ボックスで［**Prinergy フローティング ライセンス**］を選択します。
3. ［ライセンス サーバー］ボックスの矢印をクリックします。

   Pandora は、ライセンス サーバーを検索します。［**ライセンス サーバー**］一覧でサーバー名を入力して、特定のサーバーを検索することもできます。

ヒント：サーバー名を入力してライセンス サーバーをうまく見つけることができない場合は、サーバーの IP アドレスを入力するか、社内のネットワーク サポート担当者に問い合わせて、ネットワーク上で DNS 検索ドメインが正しく設定されていることを確認してください。

4. ［**ライセンス サーバー**］一覧で、ライセンスを取得する Prinergy サーバーを選択します。

   ライセンスの一覧に、使用可能なライセンス数が表示されます。

   a. このサーバーで使用できるライセンスがない場合は、［**詳細**］をクリックして、現在のライセンス使用者を確認します。

   b. ［ライセンス］ダイアログボックスに戻るには、［**OK**］をクリックします。

ヒント：Windows を使用していて［**ライセンス サーバー**］ボックスが空の場合は、Windows ファイアウォールで Pandora への接続がブロックされていないことを確認します。ブロックされないようにするには、Pandora を例外の一覧（［**スタート**］>［**設定**］>［**コントロール パネル**］>［**Windows ファイアウォール**］>［**例外**］）に追加します。

5. ライセンスを選択し、［**OK**］をクリックします。

同じように見えて実は異なるマークや印刷用紙などのリソースが異なるコンピュータ上に存在することを防ぐため、**ShopMap**、**Marks**、および **JobTemplates** フォルダを共有します。あるコンピュータ上でマークに変更を加え、そのマークが共有されていない場合、別のコンピュータでそのマークを開いたときに変更後のバージョンが表示されません。ShopMap フォルダの共有の詳細については、次の「ShopMap の共有」を参照してください。**Marks** フォルダの共有の詳細については、『Pandora ユーザー ガイド』を参照してください。

Pandora フローティング ライセンス マネージャーを使用するには、Prinergy 3.1.0.4 または Prinergy Evo 3.1 以降が必要です。

ShopMap の共有

複数の Pandora から、ShopMap に含まれている 1 つの印刷設定項目（版、フィルム、印刷用紙、印刷機、出力デバイス）を共有できるようになりました。つまり、ShopMap を共有ネットワーク ドライブに配置し、各コンピュータにインストールされた Pandora からそのデータにアクセスできます。ShopMap データを複数のコンピュータで共有すると、ShopMap 設定の管理が容易になり、また Pandora を新しくインストールする際の設定を迅速に行うことができます。

ShopMap の共有を設定するには、最初に ShopMap フォルダをネットワーク上の希望の場所に配置し、次に各 Pandora の［環境設定］ダイアログ ボックスで、その場所を選択する必要があります。

ShopMap データの場所を選択するには：

1. ［**Pandora**］メニュー（Macintosh）または［**編集**］メニュー（Windows）から［**環境設定**］を選択します。
2. ［環境設定］ダイアログ ボックスで、［**全般**］を選択します。
3. ［フォルダの場所］領域で、ShopMap の横の［**選択 ...**］をクリックします。
4. ShopMap 共有フォルダに移動して選択し、［**開く**］（または［**OK**］）をクリックします。

あるユーザーが ShopMap に含まれている印刷設定項目を変更（たとえば印刷機を追加）すると、他のユーザーは ShopMap パレットを更新して、このリソースを含めることができます。

ShopMap パレットを更新して最新の設定項目を表示するには：

➢ ShopMap パレットで、次のいずれかを実行します。

- ［**更新**］をクリックします。
- 三角形をクリックし、［**ShopMap の更新**］を選択します。

ShopMap が定期的に自動更新されるようになります。

印刷用紙の自動設定

Pandora で、ジョブ エレメント（ダイ、版、またはフィルム）および指定した余白に従って、印刷用紙を自動で設定できるようになりました。

たとえば、ダイ作成用アプリケーションから受け取ったダイのサイズから印刷用紙のサイズを決定して、印刷用紙の無駄を減らすことができます。

［環境設定］ダイアログ ボックスでデフォルト設定を作成し、常にこれらの設定に基づいて Pandora で印刷用紙を作成するか、またはレイアウトにジョブ エレメント（ダイ、版、フィルム）を追加するたびに Pandora で確認メッセージを表示することができます。

Pandora がジョブ内に作成するダイのサイズを指定することもできます。Pandora では、ダイ内のすべてのライン、ダイ内のすべてのダイ ステーション、または指定したライン タイプに基づくバウンディング ボックスを使用することができます。また、すべてのダイのサイズを設定することも、印刷用紙を自動で設定するために使用するダイのサイズのみを設定することもできます。

［環境設定］でダイのサイズを設定するには：

1. ［**Pandora**］メニュー（Macintosh）または［**編集**］メニュー（Windows）から［**環境設定**］を選択します。
2. ［環境設定］ダイアログ ボックスで、［**ダイの設定**］を選択します。



図 2：［環境設定］ダイアログ ボックスの［ダイの設定］タブ

3. ［基になるサイズ］領域で、次のいずれかを選択します。
   a. ［**ダイ ファイル内のすべてのライン**］：ダイ内で最も外にあるラインに基づいてダイのサイズを設定します。
   b. ［**すべてのダイ ステーション**］：ダイ内のすべてのステーションに基づいてダイのサイズを設定します。
   c. ［**ライン タイプ**］：ダイのサイズを設定するために使用する特定のライン タイプを指定します。
4. ［**OK**］をクリックします。

印刷用紙の自動設定のデフォルトを設定するには：

1. ［**Pandora**］メニュー（Macintosh）または［**編集**］メニュー（Windows）から［**環境設定**］を選択します。
2. ［環境設定］ダイアログ ボックスで、［**印刷用紙**］を選択します。

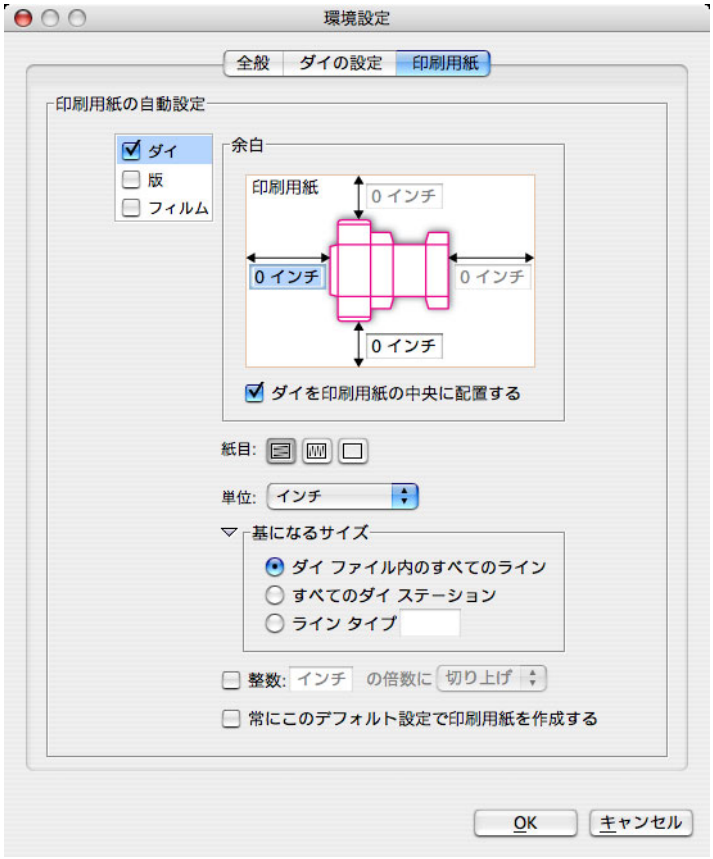


図 3：［環境設定］ダイアログ ボックスの［印刷用紙］タブ

3. ［印刷用紙の自動設定］領域で、印刷用紙を設定する基となるオブジェクトを、ジョブの［**ダイ**］、［**版**］、または［**フィルム**］から選択します。
4. ［余白］領域で、次の項目を設定します。
   a. 余白のサイズを入力します。印刷用紙のサイズは、482.6 × 482.6 cm（190 × 190 インチ）より大きくすることはできません。
   b. ダイの周囲の余白を同じサイズにするには、［**ダイを印刷用紙の中央に配置する**］を選択します。版やフィルムを中央に配置するには、［**印刷用紙を水平方向の中央に配置する**］を選択します。（版とフィルムには下余白が存在しないため、用紙の下端は印刷機の設定によって配置されます。）
   c. 印刷用紙の［紙目］を、［**縦目**］、［**横目**］、または［**紙目なし**］から選択します。
   d. ［**単位**］一覧で、［**ミリメートル**］、［**センチメートル**］、または［**インチ**］を選択します。

5. ［基になるサイズ］領域で、次の操作を行います。
   a. ダイ内で最も外にあるラインに基づいてダイのサイズを設定するには、［**ダイ ファイル内のすべてのライン**］を選択します。
   b. ダイ内のすべてのステーションに基づいてダイのサイズを設定するには、［**すべてのダイ ステーション**］を選択します。
   c. ダイのサイズを設定するために使用する特定のライン タイプを指定するには、［**ライン タイプ**］を選択します。
6. 印刷用紙のサイズで端数が出ないようにサイズを切り上げまたは切り捨てするには、次の操作を行います。
   a. ［整数］を選択して、ボックスに数値を入力します。
   b. ［**切り上げ**］または［**切り捨て**］を選択します。

   注意：余白の値がマイナスにならないように十分な幅の余白が確保されていない場合、切り捨てはできません。
7. 常に［環境設定］ダイアログ ボックスでの設定に基づいて印刷用紙を作成するには、［**常にこのデフォルト設定で印刷用紙を作成する**］を選択します。ジョブにダイ、版、またはフィルムを追加するときに余白サイズを設定する場合は、これを選択しないでください。このオプションをオフにすると、ジョブにエレメントを追加する際に Pandora で印刷用紙の設定を確認できます。
8. ［**OK**］をクリックします。

これでレイアウトにジョブ エレメントを追加できるようになりました。

自動設定により印刷用紙を作成するには：

1. ダイをインポートするか、または ShopMap パレットからジョブに版やフィルムをドラッグします。レイアウトの表示領域にダイ、版、またはフィルムが自動的に表示されます。

   ［環境設定］ダイアログ ボックスで［**常にこのデフォルト設定で印刷用紙を作成する**］を選択している場合は、印刷用紙が自動的に表示されます。

   ［環境設定］ダイアログ ボックスで［**常にこのデフォルト設定で印刷用紙を作成する**］を選択していない場合は、次の設定を使用して印刷用紙を変更します。

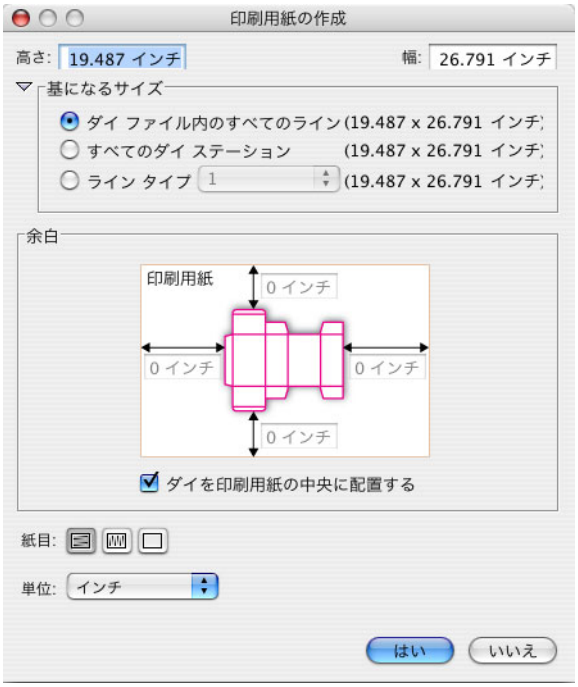


図 4：［印刷用紙の作成］ダイアログ ボックス

2. ［**幅**］および［**長さ**］領域で、印刷用紙の幅と長さを入力します。
3. ［基になるサイズ］領域で、次の項目を設定します。
   a. ダイ内で最も外にあるラインに基づいてダイのサイズを設定するには、［**ダイファイル内のすべてのライン**］を選択します。
   b. ダイ内のすべてのステーションに基づいてダイのサイズを設定するには、［**すべてのダイ ステーション**］を選択します。
   c. ダイのサイズを設定するために使用する特定のライン タイプを指定するには、［**ライン タイプ**］を選択します。
4. ［余白］領域で、次の項目を設定します。
   a. 余白のサイズを入力します。印刷用紙のサイズは、482.6 × 482.6 cm（190 × 190 インチ）より大きくすることはできません。
   b. ダイを印刷用紙の中央に配置するには、［**ダイを印刷用紙の中央に配置する**］を選択します。版やフィルムを中央に配置するには、［**印刷用紙を水平方向の中央に配置する**］を選択します。
   c. 印刷用紙の［紙目］を、［**縦目**］、［**横目**］、または［**紙目なし**］から選択します。
   d. ［**単位**］一覧で、［**ミリメートル**］、［**センチメートル**］、または［**インチ**］を選択します。
5. ［**はい**］をクリックします。

ジョブ エレメントが、レイアウト上の印刷用紙に表示されます。

印刷用紙の自動設定を使用して、既存の印刷用紙を置き換えるには：

1. 既存のジョブ エレメントがあるレイアウトに、ダイ、版、またはフィルムを追加します。詳細については、ユーザー ガイドを参照してください。

   ［環境設定］ダイアログ ボックスで［**常にこのデフォルト設定で印刷用紙を作成する**］を選択している場合は、自動的に新しい印刷用紙が既存の印刷用紙と置き換わります。
2. ［印刷用紙の置換］ダイアログ ボックスの［**幅**］および［**長さ**］領域で、印刷用紙の幅と長さを入力します。

   ［基になるサイズ］領域で、次の項目を設定します。
   a. ダイ内で最も外にあるラインに基づいてダイのサイズを設定するには、［**ダイファイル内のすべてのライン**］を選択します。
   b. ダイ内のすべてのステーションに基づいてダイのサイズを設定するには、［**すべてのダイ ステーション**］を選択します。
   c. ダイのサイズを設定するために使用する特定のライン タイプを指定するには、［**ライン タイプ**］を選択します。

   ［余白］領域で、次の項目を設定します。
   a. 余白のサイズを入力します。印刷用紙のサイズは、482.6 × 482.6 cm（190 × 190 インチ）より大きくすることはできません。
   b. ダイを印刷用紙の中央に配置するには、［**ダイを印刷用紙の中央に配置する**］を選択します。版やフィルムを中央に配置するには、［**印刷用紙を水平方向の中央に配置する**］を選択します。
   c. ［単位］一覧で、［**ミリメートル**］、［**センチメートル**］、または［**インチ**］を選択します。
   d. 印刷用紙の［紙目］を、［**縦目**］、［**横目**］、または［**紙目なし**］から選択します。
3. ［**はい**］をクリックします。

ジョブ エレメントが、レイアウト上の既存の印刷用紙と置き換わります。

拡張された機能

このセクションでは、Pandora ソフトウェアの今回のリリースで改善された機能について説明します。ソフトウェアの問題を解決するために変更された機能については、23 ページの「解決済みの問題」で説明しています。

設定可能な裁ち幅線

Pandora では、ダイ ステーション（裁ち幅線）を描くための機能が改善されました。追加されたツールを使用して、裁ち幅線の設定を修正できます。

以前のバージョンでは、**defaultuser.properties** ファイルを使用して裁ち幅線を設定することができましたが、これを行うには Pandora をシャットダウンし、ファイルを編集してから Pandora を再起動する必要がありました。**defaultuser.properties** を編集して変更した設定は、次にこのファイルを編集するまでに生成されるすべての裁ち幅に適用されました。

今回のバージョンでは、裁ち幅設定を［環境設定］ダイアログ ボックスやジョブ プロパティのダイの［属性］で編集できます。ここでは、裁ち幅のサイズを指定するだけではなく、Pandora で最初に出力する際に裁ち幅が正しく生成されなかった場合に、この設定を使用してパラメータを変更し、Pandora で再度裁ち幅を生成することができます。

裁ち幅線の変更

まれに、Pandora が不正確な裁ち幅線を作成することがあります。ジョブ プロパティでダイの属性を変更して裁ち幅線を変更するか、または［環境設定］ダイアログ ボックスですべての裁ち幅を変更できます。Pandora が裁ち幅線を生成する際に最もよく起こるのは、Pandora がダイ ステーションの一部しか描かないという問題です。［**エレメントの処理条件**］を［**角度大**］から［**角度小**］またはその逆に変更することで、通常はこの問題を迅速に修正できます。

裁ち幅線の問題を修正するには：

1. ダイを選択し、ジョブ プロパティの［**属性**］領域で［**裁ち幅**］タブを選択します。
2. ［**エレメントの処理条件**］領域で、［**角度小**］または［**角度大**］のどちらかを選択します。

   Pandora がダイ ステーション全体ではなくその一部だけを描いている場合は、この設定を切り替えて Pandora にファイルの別のラインを描かせると、正しい形状を作成できる場合があります。
3. 角度の変更でこの問題が修正されない場合は、［**距離**］と［**許容範囲**］の値を調整してみます。

   Pandora は、ダイ ステーションの境界を描く際に［**距離**］と［**許容範囲**］の値を使用し、描く次のラインを探す必要があります。［**距離**］の値を大きくすると、ラインの間隔が小さいファイルを正しく描きやすくなります。［**距離**］の値を小さくすると、ファイル内のラインが少し重なり合っている場合に有効です。

   ［**距離**］が重視される裁ち幅線を Pandora で生成するときに長時間かかる場合は、［**許容範囲**］を小さくします。これらの値の横の一覧に、3 種類の推奨設定が示されています。

4. 複雑なファイル内の裁ち幅線を Pandora で生成するときに長時間かかる場合は、［**曲線の滑らかさ**］の値を大きくすれば、品質は低下しますが速度が向上します。［**曲線の滑らかさ**］の値は、Pandora で生成される裁ち幅線の曲線の滑らかさを調整します。裁ち幅線が近づき合っている状況で精度が重視される場合は、［**曲線の滑らかさ**］を小さくすると滑らかな曲線が生成されます。

環境設定とジョブ プロパティ

［環境設定］ダイアログ ボックスおよび［ジョブ プロパティ］は、新しい機能を搭載するために再編成されました。［環境設定］ダイアログ ボックスには、次の 3 つのタブが含まれています。

- ［**全般**］タブには、［**基本設定**］、［**単位**］、［**カラー**］、［**画面のキャッシュ**］、および［**フォルダの場所**］領域があります。



図 5：［環境設定］ダイアログ ボックスの［全般］タブ

- ［**ダイの設定**］タブには、［**アートワークをダイにスナップ**］、［**裁ち幅の設定**］、および［**ダイ フィルタのインポート**］領域があります。



図 6：［環境設定］ダイアログ ボックスの［ダイの設定］タブ

- ［**印刷用紙**］タブには、［**印刷用紙の自動設定**］領域があります。

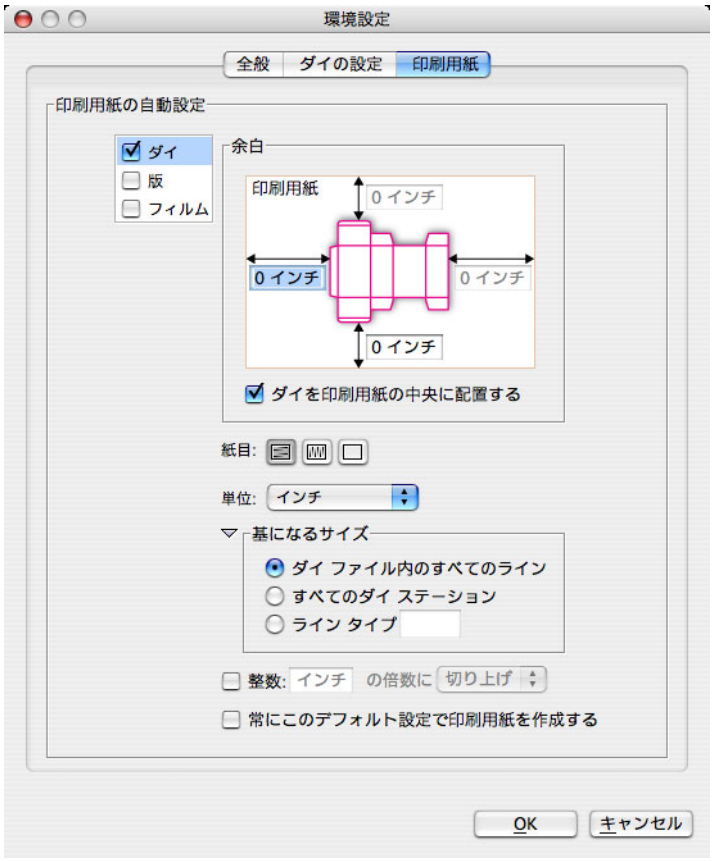


図 7：［環境設定］ダイアログ ボックスの［印刷用紙］タブ

改善されたダイ ファイルの制御

Pandora のレイアウト表示で、ダイ ファイルのどのエレメントを表示させるかを制御しやすくなりました。ライン タイプの表示と非表示を動的に切り替えることができます。また、ダイ ステーションの外にあるラインを含めて、ダイのすべてのラインを表示するように選択することもできます。つまり、トンボ、ダイのマーク類、印刷用紙の境界線などのエレメントを示す、ダイのすべてのラインを表示することができます。

ダイ ファイルで表示する情報の制御を Pandora 内でできるようになったため、ソフトウェアを終了して **defaultuser.properties** ファイルを編集する必要はなくなりました。

ファイル内のすべてのラインを表示したり、ライン タイプを個別に選択して表示したり、ダイ ステーションのラインのみを表示したりすることができます。

次に示す以外のすべてのラインは、元の CAD ファイルでどのような名前が割り当てられていても、その名前で表示されます。

1. カット
2. クリース
3. パーフォレーション
4. スコア

ヒント：表示されるダイ ステーションが多すぎる場合は、ダイ ファイルを変更してすべてのダイ ステーションのグループを解除するか、すべてのダイ ステーションをカット ラインに変換します。

すべてのダイ ファイルについて、レイアウト領域に表示するラインを設定するには：

1. ［**Pandora**］メニュー（Macintosh）または［**編集**］メニュー（Windows）から［**環境設定**］を選択します。
2. ［環境設定］ダイアログ ボックスで、［**ダイの設定**］タブを選択します。



図 8：［環境設定］ダイアログ ボックスの［ダイの設定］タブ

3. ［**ダイ フィルタのインポート**］領域の［**除外するライン タイプ**］で、ダイ ファイルの種類に基づいて［**CFF2**］ボックスまたは［**DDES2**］ボックスのいずれかに、除外するライン タイプの名前または番号をカンマ区切りで（「11，14，17」のように）入力します。
4. ［**OK**］をクリックします。

特定のダイ ファイルについて、レイアウト領域に表示するラインを設定するには：

1. ［**ファイル**］メニューから［**インポート**］>［**ダイ**］を選択します。
2. ［ダイのインポート］ダイアログ ボックスで、ダイ ファイルが保存されている場所に移動し、ファイルを選択して［**インポート**］をクリックします。

   レイアウトの表示領域にダイが表示されます。
3. ジョブ プロパティの［**内容**］タブから［**ライン**］タブを選択し、［**表示**］列で、ライン タイプを選択または選択解除します。

   レイアウト表示で、ダイの表示と非表示が切り替わります。

上位レベルのエンティティのフィルタリング

Pandora の以前のバージョンでは、ダイ ファイルをインポートする際に、上位レベルのエンティティがフィルタリングされる場合がありました。上位レベルのエンティティとは、ダイ ステーション（グループまたはブロック）ではない、すべてのライン、アート、テキスト、またはその他のオブジェクトのことです。Pandora で上位レベルのエンティティを含めるには、**defaultuser.properties** ファイルを編集する必要がありました。

Pandora の［**最上位を除外する**］は、ダイ全体と同じサイズのすべてのオブジェクトを削除する設定です。たとえば、ダイの外縁をなぞるラインがある場合、［**最上位を除外する**］を設定するとこれらのラインが除外され、ダイのサイズは残りのダイ ステーションの外側境界線だけに設定されます。上のようなラインを使用してダイの印刷用紙サイズを設定している場合は、［**最上位を除外する**］をオフにする必要があります。この設定をオフにすると、Pandora はダイのサイズをダイ ステーションではなくファイルから読み込んで使用するため、CAD 作成アプリケーションでダイのサイズを正しく設定する必要があります。

マークの改善

Pandora 2.9.5 では、マークが多くの点で改善されました。

設定可能な裁ちトンボ

［**ジオメトリ パレット**］>［**裁ちトンボの追加**］からクロップ マークを調整して、特定のクロップ マーク ファイルを選択したり、表示されるクロップ マークとアートワークの距離を制御できるようになりました。

Kodak\Pandora フォルダ内の **defaultuser.properties** ファイルを編集して、裁ちトンボに変更を加えることができます。ただし、Pandora を実行中にこれらの設定を変更することはできません。**defaultuser.properties** ファイルの詳細については、『Pandora ユーザー ガイド』を参照してください。

以下の 3 つのクロップ マークを調整できます。

- **Cropmark.PDFFile**
- **Cropmark.OffsetX**
- **Cropmark.OffsetY**

Cropmark.PDFFile

Cropmark.PDFFile は、Pandora がクロップ マーク用に使用するファイルを制御します。このファイルを編集することで、クロップ マークの長さ、幅、および色を制御できます。使用できるのは PDF ファイルのみです。Adobe PostScript® や EPS など、その他のどの形式も使用できません。

Cropmark.OffsetX

Cropmark.OffsetX は、PDF アートワークのトリミング ボックスからマークまでの水平相対距離（ポイント単位）を制御します。値が 0 の場合は、クロップ マーク ファイルの左側がトリミング ボックスの縁に重なります。左側に少し移動して、マーク ファイルをトリミング ボックスの中央に配置することをお勧めします。マークを中央に配置する最も良い方法は、アートワーク サイズの半分に当たる値を正の値で入力することです。

ファイルのサイズを確認するには：

1. Adobe Acrobat® ソフトウェアでファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**文書のプロパティ**］を選択します。
3. ［**概要**］>［**詳細情報**］領域で、［用紙サイズ］に表示されている最初の値を 2 で割ります。たとえば、「309 x 238」であれば「309」を 2 で割ります。

Cropmark.OffsetY

Cropmark.OffsetY は、この機能の主要な制御を行います。これは、トリミング ボックスの端とマーク ファイルの下端との間の距離をポイントで示したものです。負の値の数字が大きくなるにつれて、マークはトリミング ボックスから離れていきます。たとえば値が -72 であれば、マークはトリム ボックスから 1 インチ離れます。

裁ちトンボの設定を変更するには：

1. Pandora を実行中でないときに、**Kodak\Pandora** フォルダに移動し、テキスト エディタを使用して **defaultuser.properties** ファイルを開きます。
2. 別の PDF ファイルを使用する場合は、そのファイルを［**Pandora**］>［**Resources**］>［**BuiltInMarks**］に配置します。
3. 「**Cropmark.PDFFile**」と入力し、「=」に続けて使用するマーク ファイルの名前を入力します。たとえば「`Cropmark.PDFFile=<ファイル名>.pdf`」のように入力します。
4. クロップ マーク設定 **Cropmark.OffsetX** および **Cropmark.OffsetY** については、クロップ マークのオフセット距離を入力します。
5. ファイルを保存し、閉じます。

新しいラベル マーク

Pandora には、2 つの新しいマークが追加されました。**LBL_PressSheet.pdf** は印刷用紙のサイズを示し、**LBL_Distortion.pdf** には水平および垂直方向のひずみ率（パーセント）を示す値が含まれます。これらのマークは、［**Marks**］>［**Label**］フォルダ内にあります。

新しい Kodak 出力ひずみマーク

Pandora には、Prinergy で使用されるベクターまたはラスターのひずみを示す、4 つの新しい出力ひずみマーク（ディストーション マーク）が追加されました。各マークに 2 つのバージョンがあります。1 つは黒地に白のテキスト（KO）で、もう 1 つは白地に黒のテキストです。

PGY_RasterDistortion.pdf
PGY_RasterDistortion_KO.pdf
PGY_VectorDistortion.pdf
PGY_VectorDistortion_KO.pdf

これらのマークのプレースホルダの内容は、Pandora のレイアウト領域に表示されます。ジョブを出力するときに Prinergy はこれらの内容を置き換えます。

新しい Kodak プレート コントロール ストリップ マーク

Pandora には、Kodak プレート コントロール ストリップ（KPCS）マークが追加されました。このマークをデジタル プレートセッター システム用のテスト イメージとして使用することができます。Pandora には、**Pandora/Extras/Marks** フォルダに、多くのデフォルト マークおよび新しい KPCS マークの作成に関する説明書（英語）が含まれています。

マークの色の保持

Pandora の **defaultuser.properties** ファイル内の「**PreserveMarkColors**」設定は、デフォルトで「**True**」になりました。

つまり、ジョブの色版には、アートワークからのすべての色だけでなく、マークからの色も含まれます。たとえば、シアンのみのアートワークがあり、そこにマゼンタ、イエロー、およびスポット カラーを含むマークを追加すると、「PreserveMarkColors」が「**True**」に設定されている場合、ジョブの色版はシアン、マゼンタ、イエロー、およびスポット カラーになり、「**False**」に設定されている場合は、シアンになります。

DXF ファイル形式の曲線のサポート

Pandora では、DXF 形式のダイ ファイルの曲線をサポートするようになりました。

解決済みの問題

このセクションでは、Pandora の本バージョンで修正された問題について説明します。

エラー レポート番号	
43, 53, 233, 248, 851	ダイ ステーション（裁ち幅線）を描くための機能が改善されました。
67	ダイ ファイルの制御が改善されました。ArtiosCAD で設定されたカット ラインが、Pandora ソフトウェアに表示されるようになりました。
198	Pandora で、ジョブ エレメント（ダイ、版、またはフィルム）および指定した余白に従って、印刷用紙を自動で設定できるようになりました。
302	（Adobe® Illustrator® CS ソフトウェアで作成された）すべてのラインをダイの一部として認識するようになりました。
793	複数のステップ＆リピート レイアウトが隣接している場合に、裁ちトンボは隣接しているアートワークをノックアウトしなくなりました。
1036	Pandora の新規インストールでは、**Revised 2.8 Marks** フォルダは含まれなくなりました。
1051	Autodesk® AutoCAD® 2000 で作成されたファイルをインポートできるようになりました。
1056	フォルダ名に日本語が含まれている場合でも、Prinergy でインポートできるようになりました。
1057	Prinergy 用に Kodak Prinergy Plate Builder ソフトウェアで作成したオブジェクトが、オーバープリントを正しくプレビューできるようになりました。
	Kodak Virtual Proofing System（VPS）で印刷用紙を表示できるようになりました。

現在の問題点

Pandora ソフトウェアの現在の問題点には、以前のバージョンから引き続き解決されていない問題や、今回のバージョンで新たに発生した問題が含まれています。問題が解決されたら、Pandora ソフトウェアの次期バージョンのリリース ノートの解決済みの問題のセクションでお知らせします。

905 コンピュータでネットワーク共有を見つけることができない場合に、Pandora の一部の動作速度が低下します。

973 解決済みの裁ち幅を含む、ラップされたステップ＆リピート レイアウトを移動すると、一部の裁ち幅を解決できなくなる場合があります。

対策：レイアウトを再配置した後で、アートワークを再選択し、裁ち幅ツールを使用して裁ち幅を再度解決します。

1257 Microsoft® Windows Vista™ 上で実行する場合、Pandora ユーザー インターフェイスの外観を変更する必要があります。

1360 インデックス カラーで作成されたイメージが、最終出力で表示されない場合があります。イメージをインデックス カラーではなく、CMYK カラー スペースに変換してください。

1376 ユーザーのアクセス権に制限がある PPD ファイルを使用して出力デバイスを作成した場合、ジョブでその出力デバイスを使用しようとすると、Pandora で、関連付けられている PPD ファイルを見つけることができないというエラーが表示されます。また、オペレーティング システムが混在する環境では、Windows ベースのコンピュータで作成された出力デバイスに、Mac 上のユーザーからアクセスできません（逆もまた同様です）。

Pandora ソフトウェアの現在の問題点については、Kodak eCentral® インターネット ポータル（https://ecentral.creo.com/jp/login-home1.htm/）の［セルフ サポート］の［製品テクニカル情報］を参照してください。